

SSKS

2023. 4月号

No. 549

せんかわだより

～あるがままに あたりまえに～



年度末職員全体研修 開催しました



3月25日（土）に、令和4年度の年度末職員全体研修を開催しました。

ここ数年は感染症対策として、中止や規模を縮小した内容で開催をしてきましたが、コロナ禍前ほどではないものの、今年から規模を少し戻した内容としました。

辞令交付や理事長講話、今年度1年間の各分野の学習会の報告などを行いました。新しい職員も迎え、それぞれが新たな気持ちをもって令和5年度へと動き出しました。



社会福祉法人 武蔵野千川福祉会

<http://www.musashino-senkawa.com>



東京都福祉サービス第三者評価を受審しました ～令和4年度 ななほしワークス・八幡作業所・ワークイン関前～

八幡作業所とワークイン関前は今回で4度目、ななほしワークスは初めて第三者評価を受審しました。今回も障害者事業所を数多く評価されている（株）ウエルビー様に依頼し、約半年にわたり実施してきました。下記に、評価内容と今後に向けた改善点を報告します。

***社会福祉法第78条は「（前略）自己評価の実施などによって自らの提供する福祉サービスの質の向上に努めなければならない」と規定しており、3年に1回の受審が義務付けられています。**

ななほしワークス（生活介護）

○特に良いと思う点

◆ 利用者グループ分けと担当制の導入により、一人ひとりに寄り添った支援が行われています

事業所では「他者とかかわりを持ちながら、働く・活動することは人の安定と成長につながる」と考えています。他者とかかわりをまずは職員との関係づくりとして捉え、グループ分けと担当職員を配置し、利用者の興味や関心を引き出す取り組みを実施しています。また、本人の拒否が生じた場合は決して強制はせず、個別に他の活動を提供することで、今まで日中作業所で情緒が安定しなかった利用者や休む傾向があった利用者も安定した通所ができていたほか、活動に意欲的ではなかった利用者も積極的に参加し、楽しむ姿が見られています。



【機能の維持・向上のため体操をします】

○さらなる改善が望まれる点

◆ 働くことありきの支援から、生活の充実を図る支援へのスムーズな転換が期待されます

障害がある人の働くことを保障した事業の展開をしてきましたが、法改正や働くことが中心とはなりにくい利用者の増加などにより、本来の生活介護サービスへの転換を少しずつ図ってきました。しかし、現在も利用者への時間配分は作業が9割、支援が1割となっているようです。アート活動やウォーキング活動、買い物活動など余暇活動も充実していますが、働くことが楽しいという利用者もいます。利用者一人ひとりのニーズを把握しながら、働くことと生活機能の向上へのバランスを取りながら、スムーズに転換できる体制を構築されることが期待されます。

八幡作業所（就労継続支援B型）

○特に良いと思う点

◆ 作業評価が適切に行われ、利用者間の情報共有が適時実施されています

作業工程を細分化することにより利用者一人ひとりの働く力に合わせた工程作りを行い、グループを編成しています。また、作業数量も大きなロットで行うのではなく、小さな数量に分け利用者の集中力が持続し、達成感を得ることができる取り組みが行われています。作業評価は、ひとつの工程が終わった段階で評価することにより、グループ単位での情報の共有が行われ、利用者共通の理解へとつながっています。



【小さなロットで行います】

す。さらに、午前中の作業終了時点で全体終礼を行い進捗状況が共有化され、午後の作業予定へとつながっています。

○さらなる改善が望まれる点

◆ 研修の実施が確実に職員の成長につながるよう、個人の人材育成計画化への進展が期待されます

職員の研修に力を入れており、各分野別8回にわたる学習会、人権や虐待、法人の歴史や理念、困難ケースに対する研修を、全職員が参加するためにリモートや録画視聴等でも受講できるように整備しています。これらは非常に高く評価されるものですが、これらの研修を各職員の育成に確実につなげていき、職員が自らの成長と利用者に対するサービスの質の向上に資するものとしていくために、法人全体として各職員別の人材育成についての計画化を進める必要があると思われます。

ワークイン関前（就労継続支援B型）

○特に良いと思う点

◆ 作業状況を皆で確認し、次の作業に意欲的に取り組むことができます

朝の会で一日の流れを確認します。昼の会では午前中の作業状況の確認を行います。予定通り進んだときは皆で拍手等を行い、喜んだり悔しがったり感情を共有するとともに、午後の作業をどのように進めるか、何が必要か考えることができます。目標を定め取り組むことで意欲的に行うことができます。帰りの会では、一日の振り返りを行い明日への作業につなげるなど、利用者の特性を理解し、日々達成感を味わう機会を持つことができるのは、利用者にとってのモチベーションアップにつながっています。



【打ち合わせを真剣に聞いています】

○さらなる改善が望まれる点

◆ 事例検討などで発表する、素晴らしい取り組みをマニュアルに取り込むことが期待されます

研修の場で、事業所のさまざまな取り組みを把握する仕組みがあります。当事業所でも事例が発表されていますが、せっかくの情報を残していくシステムが確立されていないことが課題としてあげられます。事業所全体で取り組んだ好事例がそのままになってしまう、あるいは口頭で伝えられるのみといったことは非常に残念に思われます。ハンドブックなどを作成していくことも検討していますので、いずれの形式にしても好事例は記録として残り、職員間で共有を深める取り組みとして早急に着手することが期待されます。

今後に向けて

今回の第三者評価では、法人内の事業所間で利用者支援などにおける取り組みや課題などを把握し、情報を共有していること、情報共有により各事業所ではよい取り組みを取り入れ、改善すべき点を振り返ることもできるといった、互いに高め合うことのできる風土や環境が醸成されているとの高い評価を頂きました。また、改善点については、将来の利用者像を描き、長期目標と短期目標のメリハリをより区別できるよう、アセスメントのシステムを活用し、短期目標から長期目標へとつなげていく仕組みづくりが期待されています。前進すべき部分、維持すべき部分、改善すべき部分をしっかりと把握することで、目指すべき法人の理念に向けて近づいていくことができるよう、邁進してまいります。

* 過去の結果や詳細は「とうきょう福祉ナビゲーション」でご覧いただけます

とうきょう福祉ナビゲーション <http://www.fukunavi.or.jp>

（文責：ワークイン関前 亀村 知恵美）

Instagram はじめました



当法人のSNSがFacebookからInstagram（インスタグラム）へと変更になりました。Facebookの過去の投稿を閲覧することは可能ですが、最新の投稿は今後、Instagramを使用します。アカウントをお持ちの方も、お持ちでない方も、是非ともご覧いただきますようお願いしております！！

ホームページをリニューアルしました



当法人へアクセスしてくださる皆さまにとって、より見やすく、よりわかりやすくするため、ホームページのリニューアルを行いました。

ただ情報を発信するだけに留まらず、利用者の仕事を確保するため、企業向けの内容として、作業所の強みなどを伝えるページも加えられています。せんかわだよりは、ホームページ上で、すべてのページをご覧いただけるようになっています。こちらも併せてご覧いただきますよう、お願い致します。



社会福祉法人 **武蔵野千川福祉会**
<http://www.musashino-senkawa.com>

< 生活介護事業所 >

◆ 千川作業所	〒180-0011	武蔵野市八幡町4-28-13	TEL 0422(55)3826
◆ ワークイン中町	〒180-0006	武蔵野市中町2-6-5	TEL 0422(27)7519
◆ ななほしワークス	〒180-0022	武蔵野市境2-11-3-101	TEL 0422(38)8083
< 就労支援事業所 >			
◆ チャレンジャー	〒180-0023	武蔵野市境南町4-20-5	TEL 0422(30)3010
◆ ワークイン関前	〒180-0014	武蔵野市関前3-41-16	TEL 0422(37)6266
◆ 武蔵境ワーキングセンター	〒180-0023	武蔵野市境南町3-10-1	TEL 0422(33)1708
◆ 八幡作業所	〒180-0011	武蔵野市八幡町4-5-5	TEL 0422(27)8390
◆ 武蔵野市障害者就労支援センターあいる	〒180-0023	武蔵野市境南町2-5-8-102	TEL 0422(26)1855

< ショートステイ / ミドルステイ / 自立生活体験事業 >

◆ 桜はうす・今泉	〒180-0021	武蔵野市桜堤1-5-1	TEL 0422(54)1187
◆ 井の頭はうす	〒180-0003	武蔵野市吉祥寺南町4-21-17	TEL 0422(46)7707

< 児童発達支援事業 > < 放課後児童健全育成事業 > < 放課後等デイサービス事業 >

◆ 千川おひさま幼児教室	〒180-0011	武蔵野市八幡町4-28-13	TEL 0422(51)4008
◆ 千川さくらっこクラブ			
◆ 千川さくらんぼクラブ	〒180-0011	武蔵野市八幡町2-5-3 北ホール1階	TEL 080(5458)9175

< 共同生活援助（グループホーム） >

◆ 天の臺寮	◆ 第一桜寮	◆ 第二桜寮	◆ 境南葵寮	◆ 吉祥寺泉寮	◆ 関前上水寮
◆ 相談支援事業所 せんかわ					

< 発行人 > 特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会 東京都世田谷区祖師谷3-1-17-102 TEL 03(6277)9611

< 編集人 > 社会福祉法人 武蔵野千川福祉会 東京都武蔵野市境南町4-20-5 TEL 0422(30)0022 定価 50 円